

# 令和5年度 西町小学力向上プラン

～生き生きのびのび西町っ子～

【長崎市第5次総合計画 ～R12年度】  
基本施策G1「長崎のまちを愛し、新たな時代を  
生き抜く子どもを育みます」

(2025年にめざす姿)  
「子どもが長崎のまちを愛する気持ちを持ち、変化に  
対応しながら新たな時代を強く生き抜く力を身に着け  
ている」

- G1-1「『確かな学力』の向上を図ります」
- G1-2「健やかな心と体を育成します」
- G1-3「家庭・学校・地域の連携による教育の充実を図ります」
- G1-4「安全・安心に学べる教育環境を整備します」

【児童の実態】

○生活面

- ・ 早寝・早起き、あいさつ、後片づけ、廊下歩行など、基本的な生活習慣に課題を抱えている。
- ・ 単語での応答が多く見られ、言葉をつないで話す積み重ねが必要である。

○学習面（令和5年度学力調査）

- ・ 問題の意図を正確に読み取れない。
- ・ 複数の情報を関連付けて考えることが苦手である。
- ・ 目的や条件に応じた文章を書く積み重ねが不足している。

教育目標 「心豊かで実践力のある心身ともに健康な子の育成」

めざす学校像

- 活気にあふれ「生き生きとした学校」
- 明るい笑顔で思いやりのある「さわやかな学校」
- たくましい心と体を育てる「力強い学校」

めざす児童像

- よく考える子ども
- 明るく思いやりのある子ども
- 健康でたくましい子ども

めざす職員像

- 自ら研修に励み、自己を磨く職員
- いつも子どもと在り、温かく子どもと接する職員
- 協調性と実践力を備えた職員

**本気・本腰** ～更なる高み「本物」を目指して～

<令和5年度重点目標>

- 特別支援教育の充実
- 「3つのあ」を本物に
- 西町小学びのスタンダードの徹底・継続
- ICTの活用

全国・県・市の学力調査の活用サイクル

- (4月) 全国・県・市学力調査実施  
(直前に過去問実施・効率的な採点と解説)
- (7月) 課題確認と学力向上プランの見直し
- (8月) 夏季休業中：学力テスト結果分析  
(9～11月)  
チャレンジ授業（研究授業）・座談会期間
- (12月) 校内学力テスト実施  
冬季休業中：校内学力テストの採点と分析  
課題の提示による学習内容の定着
- (1月) 校内学力テストの課題点の補充
- (2月) チャレンジタイム等での検証問題の活用
- (3月) 学年末休業中：課題提示による学習内容の定着

授業改善の時間（校内研修）

**本気で学びに向かう子ども**の育成を目指す。

- ・ 全学級担任は、1人1回、チャレンジ授業（研究授業）を公開する。
- ・ 単元のゴールや今日の活動を確認し、見通しを持たせる。
- ・ 授業に動きを取り入れることで、全員を学びの土俵に乗せる。
- ・ ICTを活用し、学びへの意欲を高める。

学習規律(そろえる)

- ①「黙想」の取組
- ②西町スタンダードの徹底  
(話し方・聞き方、筆箱の中身、授業の準備)
- ③「読み・書き」の必達目標の設定
- ④チャレンジタイムの計画的・継続的な取組
- ⑤家庭学習習慣の定着  
(家庭との連携)(自主学習の指導)

学びを支える生活規律

3つの「あ」を本物にする。

- ・ あいさつ  
(時と場合を考えた気持ちの良い挨拶)
- ・ 歩き方  
(時と場合を考えた廊下歩行、給食列車)
- ・ 後片付け  
(クリーンタイム、掃除の仕方の統一、履物揃え)